



# 居眠り海難防止 運動実施中

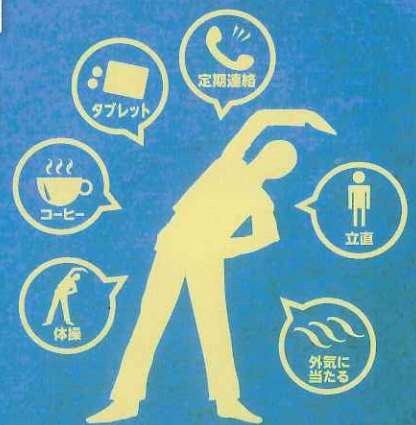
## 船橋当直者への注意事項

- 居眠り運航防止策の徹底と常時適切な見張りの励行
- 適切な自動操舵装置の使用と船橋航海当直警報装置の活用

## 船舶所有者・運航者・船長への注意事項

- 当直交代を行い易い船内環境づくり
- 国際VHF(ch16)の常時聴守  
(他局からの呼出しがわかるようボリュームをあげておきましょう。)
- 無理のない運航計画と配船計画の策定

眠気を  
催さない  
ために!



第六管区海上保安本部、海難防止強調運動瀬戸内海・宇和海地方推進連絡会議  
(公財)海上保安協会広島地方本部、(公社)瀬戸内海海上安全協会、(公社)瀬戸内海小型船安全協会  
中国総合通信局、四国総合通信局、中国運輸局、四国運輸局、広島地方海難審判所、運輸安全委員会事務局広島事務所  
中国地方海運組合連合会、全日本海員組合中・四国支部、内海水先区水先人会、船員災害防止協会中国支部  
NPO法人 パーソナルウォータークラフト安全協会中国地方本部・四国地方本部

\*このリーフレットは、(公財)海上保安協会広島地方本部の助成により作成しています。

# 過去5年間(平成23~27年)の居眠り海難発生状況

- ✕ タンカー衝突・乗揚海難発生場所
- ✕ 貨物船衝突・乗揚海難発生場所



## 深夜の時間帯に注意!!

### 居眠り運航誘発主要因

- 1、自動操舵の使用
- 2、一人当直
- 3、腰掛け等の安楽姿勢
- 4、深夜帯、穏やかな天候
- 5、疲労を蓄積させる運航計画

